

商圏の拡大に伴うNC旋盤機導入による ステムナット増産体制の構築

当社は、業界としては新しい高精度なステムナット摩耗検出システムの開発に取り組んできた。システムの完成に伴い、バルブのステムナット加工受注数量の増加が見込まれるため、NC 旋盤機を導入し、増産体制を構築し、商圏拡大を目指す。



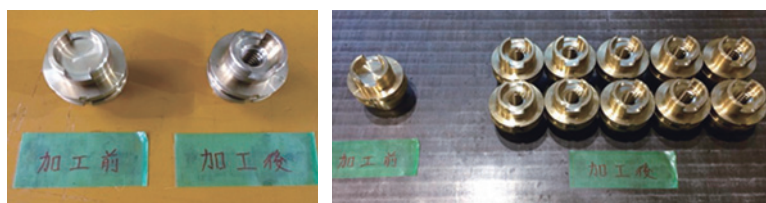
導入設備：NC 旋盤

事業のきっかけや目的

当社は、バルブのメンテナンスを中心にソフトからハードまでをトータルにサポートしており、メーカー・形式・用途を問わずメンテナンスを行っている。あらゆるバルブに対応可能であり、主な取引先は電力会社や全国のプラントユーザーである。メンテナンス業務の重要項目として、バルブ内のステムナット（雌ねじ）のねじ山の摩耗の確認・製作・取替がある。ステムナットが破断してしまった場合は、プラントの運行の停止につながるため、非接触でステムナットの摩耗を自動で検出するシステムを開発してきた。この完成により受注数量の増加が見込めるが、現有の設備では受注増に対応できないため、NC 旋盤を導入し対応可能な生産体制を構築する。

事業の取組み内容と成果

導入したNC旋盤機をステムナット専用機器とすることで増産に対応できるようになった。開発中のステムナット摩耗検出システムが完成することで、更に受注が増加しても対応でき商圏の拡大が見込まれる。



ステムナット加工例

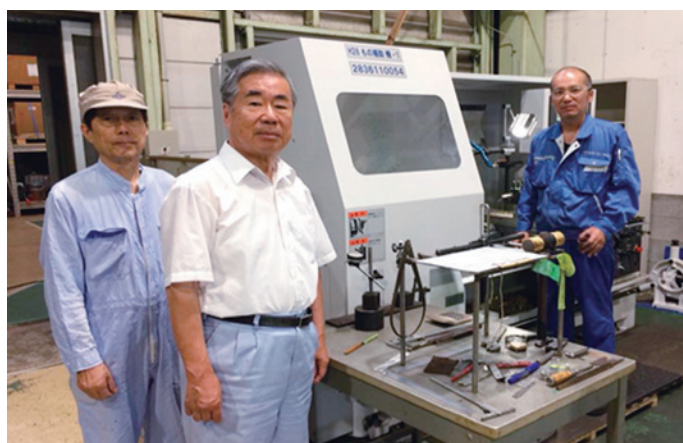


社屋外観

今後の取組み

当社は国内だけでなく、海外の駆動装置メーカーの検品も行っており、その流れから現在もステムナットの加工依頼も増加傾向にある。更に開発中のステムナット摩耗検出システムが完成することで従来の客先である電力会社に加えて、バルブを設置している石油などの様々なプラントにも対応可能で、四国以外の関西地方や中国地方への商圏拡大を視野に入れている。

現在は徳島大学の研究室と共同開発を進めており、本格的に開発に取り組む予定である。



事業者 株式会社東洋バルブ製造所
代表者 代表取締役 井内 啓二
設立年月日 昭和26年5月
所在地等 〒779-0104
 徳島県板野郡板野町
 吹田字西山2-2-1
TEL 088-672-2111
FAX 088-637-5004
URL <http://www.power-science.com>
事業の種類 ものづくり技術
資本金額 1,000万円
従業員数 30名
業種 設備工事業